

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

やどりき水源林ニュース

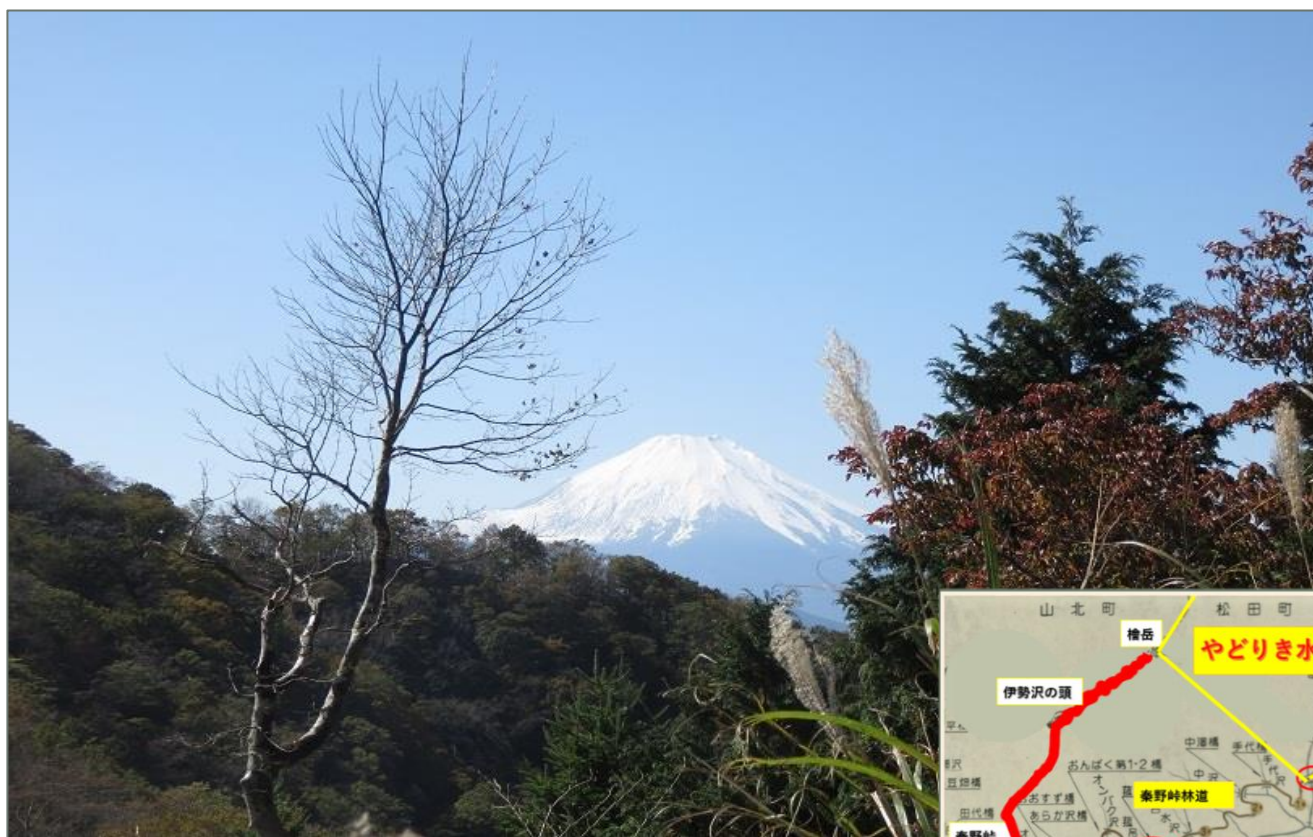


発行 (公財) かながわトラストみどり財団 編集 NPO 法人かながわ森林インストラクターの会
 〒220-0073 横浜市西区岡野2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内
 ☎045-412-2255 URL: <http://www.ktm.or.jp> E-mail: midori@ktm.or.jp

やどりき水源林森の案内人(定期観察会のお知らせ) (費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から「NPO 法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。
 やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

☆☆冬を前にしたやどりき水源林の周辺は



カマツカの実の向こうに、大島や房総半島が良く見えました。

10月21日 やどりき水源林の境界となる檜岳からちょっとはみ出て伊勢沢ノ頭經由で秦野峠の稜線を歩いてきました。一日中快晴で、富士山も綺麗な姿を見せていました。今回は近傍のご紹介を。稜線の各所でカマツカが実を沢山付けていました。トリカブトの花やレモンエゴマのがくの毛が、日差しにキラキラ輝いていました。



ヤマトリカブト



レモンエゴマ



9月30日の台風24号の強風のせいでしょうか、各所で倒れた木や、幹の途中で折れた木が見られました。伊勢沢の頭付近のブナも幹が折れ、未熟な実が沢山落下していました。



このルート、岩が出てくる急斜面では、リュウノギクやイワシャジンがひっそりと咲いていました。そろそろ紅葉も始まったようです。



←作業後の
チェーン
ソー整備

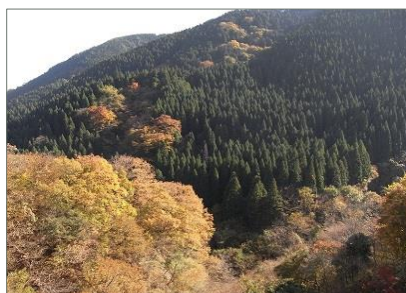


梯子やステップを利用した枝打ち

かながわ森林インストラクターの会の森林部会では、定着型ボランティアとして、やどりき水源林の一部で森林整備を10年間実施してきました。10年前に間伐した場所では光が当たっています。ニホンジカの食害があり、マツカゼソウ以外の植物がなかなか育ちません。(写真は10月28日の状況)

11月の水源林の近隣紹介

水源林に隣接する秦野峠林道では、紅葉が見ごろになります。車では入れませんが、ゆっくり歩きながら景色を楽しむのも良いものです。菰吊橋では、人工林の美しさと紅葉と一緒に楽しめます。



3月の水源林

3月16日(土)には、「群生するミツマタの開花を観察」があります。申込みは、かながわ森林インストラクターの会へ。

